

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	【重点】広島県の港湾施設における住民や観光客の利便性・安全性の向上（防災・安全）															
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当	○			
交付対象	広島県															
計画の目標	広島県の港湾施設について、防波堤、岸壁等の港湾施設の整備、改良、修繕等を一体的に実施し、住民や観光客の利便性及び安全性の向上を図る。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		76	A	76	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和2年度当初	令和4年度末	令和6年度末
1	老朽化対策として港湾施設補修率を100%へ向上させる。 補修が完了した施設数が、広島県内の補修が必要な全施設数に占める割合を算出する。 （補修率）＝（補修完了施設数） / （補修が必要な施設数）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	広島県	直接	広島県	拠点	改良	観音西防波堤 改良	延長L=86m	広島港・観音地区	■					60		策定済
	A02-002	港湾	一般	広島県	直接	広島県	重要	改良	箕島 1 号岸壁 改良	延長L=60m（全計画L=480m）	福山港・箕島地区	■					16		策定済
											小計						76		
											合計						76		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
広島県で実施	令和7年11月
	公表の方法
	広島県ホームページで公開
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	事業箇所において、必要な老朽化対策について一定の効果を発現することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	